



合同クリーン作戦（小野田小学校）

小野田小学校では、昨年度から小野田地域交流センターのクラブや地域の人、学校支援ボランティアと一緒に、市民館の周りなどで落ち葉やゴミを拾い集める合同クリーン作戦に取り組んでいます。寒い中でしたが、子どもたちは大人と協力し落ち葉をたくさんゴミ袋に詰め、「きれいになったのを見て気持ちがいい」、大人は「子どもたちが地域に出てきて一緒にやるのはうれしい」との感想が聞かれました。このような取組が、ふるさとへの愛着を育むとともに子どもたちの豊かな育ちを実現していくことにつながります。



ふれあい焼き芋大会（出合小学校）

フーフー息を吹きかけて焼きたての芋を少しずつかじっては「おいしい」と感激している出合小学校の子どもたち。前年に1年生が焼き芋を食べていた様子を見ていた地域の方が、来年は全学年でやってみたらという発案から「ふれあい焼き芋大会」が実現しました。今年は、全学年で芋の苗を植えて、地域の方の協力を得て世話を続けた結果、芋をたくさん収穫できました。当日朝5時過ぎから地域の方が火をおこされ、全校児童が保護者や園児などと一緒に味わいました。みんなで育てて味わうということに意義が感じられました。



学校運営協議会で5年生が提案（須恵小学校）

須恵小学校の学校運営協議会では、5年生の代表児童が参加して「地域の方とゴミ拾いや草取りをしたい」と提案し、いつだれがどこをどのように行うのか、そのための周知方法はどうするかなどについて、委員の皆さんと意見交換をしました。児童はあらかじめ考えていた熟議の進め方に沿って説明したり、委員の質問に答えたりしました。委員からの「お父さんやお母さんに出てもらえるようあなたたちが呼びかけることが大事よ」のアドバイスをうなずきながら聞いていました。児童には初めての体験が貴重な学びになりました。

